

2016年10月次》

「ダイバーシティ研究会」のご案内

高度成長期に長期雇用を前提に作り上げられた「日本型雇用システム」に欠かさない仕組みとして、要員配置計画と人材育成計画を実現するため、長らく機能していた転勤(=転居を伴う人事異動)・・・。

大多数の日本企業と大多数のビジネスマンは、転勤を当たり前のものとして容認してきました。ちなみにグローバルベースで俯瞰した場合、個人の意向よりも会社が強い権限を持つこうした配置転換は、多くの国で受け入れられないようです。

さて、育児や介護等、様々な制約のある社員や、違いのある多様な社員を受け入れ、その一人ひとりの力を活かすダイバーシティ推進が叫ばれる時代となり、転勤をめぐる様相が変わってきました。

転勤の目的とその効果は何か、従来のような転勤という仕組みは継続できるのか、何らかの見直しをすべきか、各企業ではそうした分岐点での様々な悩みや課題があるのではないのでしょうか。

10月のダイバーシティ研究会は、「ダイバーシティ推進」と「人材育成」と「組織活力」という視点から「転勤」と「キャリア」を見つめ直し、改めて皆様と共に考えてみたいと思います。

入会金・年会費・参加費 **無料**

参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員申請の上、お申込み下さい。

プログラムのご紹介

テーマ	トークセッション「これからの時代の転勤とキャリア形成」		
日時	2016年 10月19日(水)	時間	14:00~17:00
場所	パナソニックグループ本部ビル1Fセミナールーム(〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-4)		
カリキュラム	第一部 》これからの時代の転勤を考える		
	登壇者: 法政大学 武石恵美子 氏		
	第二部 》企業の取り組み事例紹介		
	登壇者: イオンリテール株式会社 片寄志津氏 / 千葉銀行 山本悠介氏		
	第三部 》トークセッション		

登壇者のご紹介



法政大学 キャリアデザイン学部教授

武石 恵美子 氏

多様な人材の活躍を企業の成長につなげる「ダイバーシティ戦略」を重視する企業が増えています。人材の多様性を進めるためには、人事制度を見直す必要がありますが、その一つの切り口が「転勤政策」です。転勤は「異動管理」の一部で、企業の「人材育成策」と密接に関連しています。転勤は、組織の人材配置上の必要性という側面だけでなく、人材育成として重要な意義があると考えられてきました。

しかし、ダイバーシティ戦略を進める上で、転勤が大きな課題となってきました。現状のような転勤政策が今後も持続できるのか、難しいとすれば転勤政策をどのような視点で検討していけば良いのか、という課題について、参加者の皆様にデータをご紹介しながら、一緒に考えたいと思います。

■プロフィール

筑波大学第二学群人間学類卒業後、労働省(現・厚生労働省)、ニッセイ基礎研究所、東京大学社会科学研究所助教授等を経て、2006年4月より法政大学。2001年お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了。博士(社会科学)。専門は人的資源管理論、女性労働論。

著書に「男性の育児休業」(共著 中公新書)、「雇用システムと女性のキャリア」(勁草書房)、「女性の働きかた」(編著 ミネルヴァ書房)、「職場のワーク・ライフ・バランス」(共著 日経文庫)、「ワーク・ライフ・バランスと働き方改革」(共編著 勁草書房)、「国際比較の視点から日本のワーク・ライフ・バランスを考える」(編著 ミネルヴァ書房)、「ワーク・ライフ・バランス支援の課題」(共編著 東京大学出版会)など多数。

その他、厚生労働省「中央最低賃金審議会」「労働政策審議会障害者雇用分科会」「労働政策審議会雇用均等分科会」等の公職を務める。



イオンリテール株式会社 人事・総務本部
人事部長

片寄 志津 氏

■プロフィール

1994年株式会社ニチイに入社、店舗勤務を経て人事部配属となり、人事制度構築や労使窓口として従事。2011年イオンリテール株式会社に転籍。2012年東近畿カンパニー人事マネージャー、人事教育部長を経て、2016年9月より現職。



千葉銀行 ダイバーシティ推進部 調査役
(地銀頭取の会 事務局)

山本 悠介 氏

■プロフィール

1999年千葉銀行入行。営業店勤務を7年経験し、2006年日本経済団体連合会に出向。2008年人事部。2011年10月同部内に女性活躍サポートチームの立ち上げを担当。2014年10月より現職。



入会申請書(兼)10月次『ダイバーシティ研究会』参加申込書



10月次『ダイバーシティ研究会』参加を希望される方は以下の「入会申請」と「10月次『ダイバーシティ研究会』申し込み」にそれぞれご記入下さい。
既に会員登録を済ませた方は太枠の「氏名」「会社名」のみ記入し、下段の「10月次『ダイバーシティ研究会』申し込みについて」をご記入下さい。

氏 名	フリガナ	生年月日	性 別
		年 月 日	男 ・ 女
会社名			
上場 / 非上場	☐ 上場 ☐ 非上場		
従業員数	1) 正社員数 名 ☐ 単体 ☐ 連結 2) 総従業員数 名 ☐ 単体 ☐ 連結		
業 種	☐ 建設業 ☐ 製造業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 人情報通信業 ☐ 運輸業、郵便業 ☐ 卸売業 ☐ 小売業 ☐ 金融業、保険業 ☐ 不動産業、物品賃貸業 ☐ 学術研究、専門・技術サービス業 ☐ 宿泊業 ☐ 飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業、娯楽業 ☐ 教育、学習支援業 ☐ 医療、福祉 ☐ その他()		
部署名			
役職名			
役職区分	☐ 人事の取締役 ☐ 人事の執行役員 ☐ 人事部長 ☐ 人事と他部署を兼務・担当する部長(総務人事部長・管理部長・業務部長等) ☐ 人事部門の部付部長・統括部長・担当部長(直属上司が人事部長である方) ☐ 人事部門の課長・担当・マネージャー(直属上司が人事部長である方) ☐ ダイバーシティ推進部門の責任者 ☐ ダイバーシティ推進部門のスタッフ ☐ その他()		
会社住所			
会社TEL			
会社FAX			
E-mail			

※入会・10月次『ダイバーシティ研究会』参加をご希望の方は上記項目にご記入の上、郵送またはFAXでお送りください。必要事項をメールでお送りいただいても結構です。

※会員資格のある方は、人事担当の取締役、執行役員、人事部長層、人事課長層、ダイバーシティ推進部門の責任者・スタッフの皆様です。

※入会の可否は申請頂いた内容を審査した上で、事務局よりご連絡させていただきます。

※ご記入頂きました個人情報については、会員様へご提供するサービス以外の目的では利用致しません。

10月次『ダイバーシティ研究会』申し込みについて

2016年10月19日(水)『ダイバーシティ研究会』に参加されますか？

☐ 参加する ☐ 参加しない

FAXでのお申し込みは、03-6225-5101へ